大正八年三月七日第三種郵便物認可

五夕刊　日刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四　編輯兼發行人　岡田弘成　印刷

福島縣石城郡平町紺屋町十四　印刷所　加納活版所

福島縣石城郡平町紺屋町十四　發行所　磐城時報社

一部金貳錢　一ケ月金參拾錢　廣告料一行十四字詰金五拾錢

▲日刊（日曜、祭日）休刊

十六小學校の兒童　平町で体育競技會

各競技の最優秀者

石城郡第三區兒童競技會は四日午前八時から平町磐城中學校庭で擧行したが、各競技最優秀成績をおさめたもの左の如し。

尋常五年

▲第一部

百米(男)一五秒二　好高　佐藤　正

五十米(女)八秒　平三　高野　弘子

二百米繼走(女)三一秒四　平三　チーム

四百米繼走(男)一分二秒七　内郷　チーム

▲第二部

百米　一五秒五　飯野　佐藤　廣

五〇米　八秒三　飯野　草野マサヨ

二百米繼走　三三秒五　飯野　チーム

四百米繼走　一分四秒四　飯野　チーム

尋常六年

▲第一部

百米(男)一五秒　平一　井上　朗

五〇米(女)八秒　平二　五十嵐キミ

八百米繼走(男)二分八秒六　平一　チーム

四百米繼走　女)一分三秒五　平二　チーム

▲第二部

百米(男)一五秒三　赤井第一　矢野　仁一

五十米　八秒四　飯野　直井　ユキ

八百米　二分一三秒六　赤井第一　チーム

四百米繼走　一分六秒二　飯野　チーム

高等一年

▲第一部

百米(男)十三秒八　内郷　中野　醇

百米(女)一五秒　内郷　大谷　タヲ

二百米(男)三一秒　内郷　荒川　武

五十米(女)七秒九　平二　高橋　道子

四百米繼走(女)一分三秒　内郷　チーム

八百米繼走　二分　内郷

▲第二部

百米　一四秒七　小川　柳内　敏重

百米　一五秒九　小川　村上　好子

二百米　三一秒八　平窪　關塲　毅

五十米　八秒四　飯野　若松キヨシ

四百米繼走(女)一分六秒二　平窪　チーム

八百米繼走　二分一一秒一　平　窪

高等二年

▲第一部

百米(男)一三秒　内郷　川口　健藏

百米(女)一五秒　好間　木村　サト

二百米(男)二八秒五　内郷　川口　健藏

五十米(女)七秒九　平二　飯田キクエ

四百米繼走(女)　内郷　チーム

八百米繼走　一分五四秒二　内郷　チーム

第二部

百米　一四秒五　赤井第二　福田　金作

百米　一五秒九　平窪　高田　マス

二百米　三一秒五　平窪　福田　房雄

五十米　八秒　小川　柴崎　玉枝

四百米繼走(女)一分六秒　小川　チーム

八百米繼走　二分七秒五　赤井第二　チーム

尋六混成競技

▲第一部　長瀬高行(平一)

▲第二部　福田龜雄(平窪)

高二混成競技

▲第一部　渡邊　要(内高)

▲第二部　大橋時宗(小川)

▲バスケットボール投

尋五男　内郷　小林吉太郎

尋五女　平三　鈴木　ひで

尋六男　好間　白渡　作次

尋六女　平二　熊　ヤス子

高一男　好間　本間　政男

高一女　平二　島津加津子

尋五男　平窪　鈴木　利通

尋五女　内郷　阿部トラミ

尋六男　飯野　渡邊　忠得

尋六女　好間　大谷　君江

高一男　平窪　關塲　毅

高一女　平二　馬目　勝子

高二女　平窪　高田　マス

第二部

▲走巾跳

尋五男　内郷　古川　久

尋五女　飯野　中野キミ子

尋六女　飯野　直井　エキ

▲走高跳

尋六男　赤井　船生　末雄

第一部

▲三段飛

高一女　好間　本間　政子

▲走高飛

高一女　平二　國井　キミ

▲三段飛

高一男　好間　小材　平八

▲走高飛

高一男　好間　小林　平八

▲走巾飛

高一女　平二　林　富子

第二部

▲三段飛

高一男　平　佐藤　秋義

▲走巾飛

高一女　赤井　鈴木　ナツ

▲三段飛

高一男　赤井　長岡　忠一

▲走高飛

高一男　小川　荻野　浩

▲走巾飛

高一女　赤井　草野イチ子

全國關係者と協力し　商港問題の陳情

工事縣移管の噂について　小名濱町小野晋平氏談

赤字補塡を目的とする大藏省提案に係る港灣修築費削減と繰延の余波を受けた小名濱商港は七年度以降から縣營工事に移管されることになつたので小名濱當局の驚きは一方でなく近く町會を開き態度を決定する意嚮であるが之について商港實現のため多大の犧牲を拂つた小野晋平氏は語る

新聞を見て余りの意外に驚いてゐた縣移管問題は大藏省の提案で内務省の方針はまだ決定を見てゐないやうだが何れ大藏省の提案通り決定するものと見なければならぬが是は由々敷い重大問題で無論此儘放任することは出來ない緊急町會を開き善後策を講じなければならぬが問題が問題であるから吾々一町位の運動では九牛の一毛にも價ひしない近く小名濱商港と同一運命に陷つてゐる全國港灣關係者を糾合し意向態度を決定した上協力一致し大擧各省に陳情復活の猛運動を開始する積りである云々

自轉車ドロ横行

平署躍起となつて犯人探査

平地方に過般來軒並窃盗現れ長橋町方面及一、二、五、六丁目を存分に荒し廻り町民は何れも惱々として夜警團を組織しこれに備へたが、時恰も逆擧に差かゝつた爲め何時消えるともなくやんだが、犯人は沓として目星がつかない、折柄昨今今度は自轉車專門の賊出沒し平町役場を始め二三日中に五六臺の盗難事件が起つた、夜分など一寸でも目の屆かぬ處などには置かれぬ始末で平署では頻々たる屈出に又々躍起となつてゐるが、この騒ぎの眞最中四日午前九時頃も六丁目佐藤某方で盗難屈を出したう

毆打された鮮人　大衆黨に泣き込む

松本支部長事實調査

平町搔揶小路朝鮮人松山鶴守（三五）は四日午後九時頃平町聚樂館に於て演藝見物中の鮮人數名が口論を始め警官の制止をうけてゐた處に突然顏を出した際捲き添えを喰つて警官に毆打されたといふので勞農大衆黨石城支部に泣き込んだ、支部長松本清之亟氏は四日午前平署を訪ひ事實を詳細に調査した。

▲平獵友會總會　平獵

友會總會は五日午前十時から平署に開き左の諸件を協議した。

▲會計報告▲豫算▲射擊場中止▲密獵防止▲畜犬

▲縣稅滯納差押　縣廳

高橋龍太郎氏は五日四倉町に來同町役場に於て縣稅滯納者三百名に對し差押えをなした。

▲品評會に出品　東北

六縣日本釀造協會東北支部主催で十一月四日より三日間仙臺市に開催さるゝ東北清酒醬油品評會に四倉町より鱗屋合名會社及佐藤仲商店等より醬油を出品すると。

▲人力車体檢査　平町

人力車体檢査は七日平警察署で行ふ。

東京記者團　豐間視察

東京寶文館主外新聞記者五十余名は仙臺市河北新報社の招待をうけ三日午後六時平町着大村屋尼子亭に分宿し四日豐間村沼の内辨天、江名町を視察し午後三樂館に於て演藝見物中の鮮人數時歸京した。

夏井川　鮭の豐漁

夏井川に於ける本年度の鮭漁は近年にない豐漁で昨今では毎日百本内外の漁獲あり草野村、夏井村の兩村民は毎日交替に出漁してゐるが水揚相場は十割である。

平職業紹介所　九月中の成績

平職業紹介所九月中の業績は求職男九十七人、女十九人の百十六人に對し求人七十九人でこれに對して就職者は男四十七人、女十一人合計五十八人で依然就職難を見せてゐた、この就職者は主に土木關係のもの多く三十八人はこの方面に就職した、尚本月は農家の收獲期と海邊の秋漁期とて幾分就職率は良好と見られてゐるが、尚北海道方面が寒季に向ふのでこの地方から失業者が流れ込むらしくこの處置を今から考究中であると。

▲自動車檢査　平警察

署管内自動車檢査は十一月四日五日の兩日平町八幡小路グランドで執行する。

▲四倉校運動會　四倉

小學校の秋季陸上大運動會は來る十五日同校新校庭で擧行する

乘合自動車に 跳ね飛さる

石城郡勿來町常葉自動車會社運轉手藤田正吉（二五）が三日午後九時十分頃乘合自動車を運轉同町地内を疾走中誤つて同町の石井繁之助（三八）を刎ね飛ばし右肩右大腿部に全治一週間を要する打撲傷を負はした。

四倉驛の 乘降人員減

四倉驛九月中の成績左の如し

貨物發送一萬二百七十九噸、到着八千六百九十七噸、賃金三萬四千百五圓八十二錢、乘車一萬一千三百三十一人、降車一萬九百六十四人、賃金三千百九十五圓三十一錢、手荷物發送三百三十個、到着三百五十個、小荷物發送六百六十九個、到着一千十個、賃金二百八十六圓二十錢

之を前年九月に比較すると乘車人員二千三百十七人、減降車二千四百二十四人減、賃金に於て九百七十八圓九十八錢の減少を示してゐるが、貨物は發送に於て一千三百五噸、到着に於て二千四百九噸、賃金二千四百五十三圓三十一錢の增加を示してゐる。

發狂女中 逃げ出す

五日午前二時頃平町三丁目地内で安來節を歌ひ乍ら徘徊してゐる妙齢の斷髪女を平署員が發見平署に引致し取調べた處この女は平町紺屋町清水屋旅館女中で千葉縣香取郡豊浦村生れ荒井ノブ（二二）と言ひ梅毒が原因で過般突然發狂し監護中の女三日夜逃げ出したものと判明した。

▲四倉繭市場取引

四倉繭市場四日取引は千三百十九貫、最高三十圓二十錢、最低二十五圓五十錢、平均二十八圓である。

解雇された 料理人惡事

當時住所不定無職青木由太郎（三一）は元平町研町カフエー松ケ岡の料理人をしてゐたが、解雇された後平町田町金子屋方に至りカフエー松ケ岡の名を以てウキスキーを借りた事發覺平署に檢擧された。

▲有聲座開業

平町驛前活動常設館有聲座は過般休業したが今後鈴木寅次郎氏が經營する事となつて二日から開業した

七十爺 厭世自殺

石城郡内郷村大字宮居住新潟縣北蒲原郡柴雲寺村生れ餅屋安達次五郎（六九）は三日午前二時頃自宅に於て縊死した、原因は老衰と貧苦の結果厭世を起したものである。

▲古物商違反

平町南町古物商伊達郡粟野村生れ雨田與三郎（四七）は去月七日平町八幡小路三十二番地引地千代方から帶一本を買ひ帳簿に記載せぬため取締違反で檢擧された。

掏摸犯人 長橋で捕はる

當時住所不定無職赤井村福島炭礦飯塲佐藤清美方居住三阪正治（二三）は去月十六日石城郡泉村の神社祭典の際雜踏を奇貨とし平町三丁目古物商研石某の袖を切つて七十五錢入墓口を掏り取つたが、三日夜平町長橋町地内俳徊中平署に捕はれた。

▲四倉犯罪件數

四倉警察署に於ける九月中の犯罪取扱數左の如し。

窃盗二十五件、詐欺五件、横領二件、其他十五件

▲四倉町出生死亡

四倉町役塲調査による九月中の出死者數左の如し。

▲出生二十二名　男子十二人、女子十名

▲死亡十一名　男子八名、女子三名

▲婚姻四、離婚一

▲平日用品物價

平町日用品物價左の如し

白米一キロ十四錢五厘、十四錢、十三錢五厘▲麥九錢、平麥十二錢▲味噌一貫匁五十錢▲醤油一升三十五錢▲酒九十錢▲木炭檜九一貫匁二十錢、同割十五錢▲雜丸十七錢▲砂糖白十三錢、赤十錢▲豚四十錢、二十五錢、牛同

カクテール
イロキタヒラ.デン352
レストラン サロン

麻雀開業披露

皆様の御勸めに依り今回左記の所に麻雀を初めました、多數御出でを御待ち申して居ります。

一、塲所　平新田町湖月前
一、料金　第一位無料　第二位五錢　第三位拾錢　第四位拾五錢

◎初心の方には無料にて御教へ致します

平和（ピンホー）倶樂部

明院（平町大町）（電話五〇二番）
難波醫院
醫學博士　難波睦
（入院需に應ず　自炊の便あり）
◎看護婦至急募集

醤油と味噌
福島縣平町
山崎合名會社
電話（營業部專用一〇番　一般用二二七番）
振替東京一九七五五番

内科　小兒科
花柳病科
藤沼醫院（入院應需）
平町紺屋町
電話平二五〇七番

謹啓　時下秋冷の候御尊店益々御盛榮の段奉賀陳者弊店儀御得樣各位の御愛顧を蒙り御蔭樣にて日々隆盛の域に相向ひ候處是れ偏に皆樣の御援助の賜と存じ誠に難有奉深謝候　尚本年も時節柄價格低廉に御用相勉め可申上候間舊に倍し何卒御用命の程御願申上候

かまぼこ製造
儀式用 折詰
平町一丁目
お惣菜用 さつま揚 吉原揚
天藤商
電話一四一番
◎さつまあげ行商人募集

貸切は
セダン揃ヒデ
乘心地ノヨイ
皆樣ノ昭和タクシーへ
電話三四三番

運動具と服裝!!!
榮冠輝く品質と
價格のファインプレー
平驛前
マルカ運動具部
電話三十二番